

東雲中学校校長室通信
 文責 校長 渡邊 和彦
 平成二十九年五月十九日発行第四号

運動会練習大詰め

十七日水曜日、晴天のもと総練習が、無事終了し、日曜日の運動会本番に向けて、練習、準備も大詰めになっています。最高の思い出になる運動会にして欲しいと願うばかりです。考えてみると、赤、白のどちらかが勝ち、どちらかが負けます。そしてその結果を最も重く受け止めるのは、やはり、なんと言っても三年生でしょう。東雲で行う最後の運動会なので、から。そして、団長だとか、実行委員長だとか、特にたくさんの汗を流した生徒たちは、特別な思いがあるはず。本当は皆が同じ強さでこだわるのが理想なのではないかと、現実はその行きません。

私は勝敗の鍵はそこにあると思っています。「勝ち」を求める気持ちが強ければ強いほど、また、そんな人が一人でも多いほど、その組織は栄光を手にするはず。そこで、リーダーの力量が問われます。どうやって、集団を鼓舞していくか？という事です。今日は良いヒントを紹介します。ちよつと前の話ですが、女子サッカーの日本代表キャプテンだった、澤穂希選手の話です。

「苦しくなったら、私の背中を見なさい！」

このリーダーは、たぶんど選手より苦しんでいると思います。走っていると思います。私も、学校のリーダーとして、忘れてはいけない姿勢だと感じています。頑張れ！誇り高い上浦の五十六人！



大分県学力定着状況調査から

佐伯に大分県教育庁佐伯教育事務所があるのですがそこにいらつしやる事務所長さんが、大分県学力定着状況調査の質問紙から、佐伯の中学生の特徴的な部分を抜き出して知らせてくれました。興味深いので、皆さんにも一部お知らせしたいと思います。

良い所(全国に比べて5ポイント以上の開き)

○ほぼ毎日勉強 ○家庭科が好き ○進んで家庭学習している ○美術が好き ○道徳が好き ○総合的な学習の時間が好き ○学活が好き ○近所の人に挨拶している ○家庭の授業はよくわかる ○技術が好き ○テストのやり直しをしている ○宿題はほぼ毎日している ○地域の行事によく参加する ○技術、美術の授業はよくわかる ○家での勉強場所を決めている ○保健の授業よくわかる ○学校に持って行くものを前日に確かめる ○保健体育好き ○気持ちをはかつかつてくれようとする先生がいる ○先生が頑張りを認めてくれてうれしかったことがある ○うれしさ、悔しさを言葉や体で表す ○ニュースで悲惨な人々を見ると心を痛める

残念な所(課題)

△心から感動(芸術文化スポーツ)少ない △朝自分で起きれない △クラスの話し合いでみんなが納得する提案できない △夢中になった、勉強が面白いと思つた、やる気が出た授業の記憶：少ない △学校生活で自分の意見を発表したり先生の質問に答えたりする事が：少ない △クラスなどでの話し合いで自分の意見を発言することが少ない △わからない言葉などを辞書を使って調べたりしてない

※表現はすこく簡略化しています

国語、社会、数学、理科、英語などより家庭、音楽、技術、保健体育が好きで、先生とは割と仲が良く、地域や近所の人と関係がよく心が優しい。芸術文化で感動体験が少なく、質の高い授業を受けた経験はあまりなく(※こりやいかん！)クラスの話し合いは、意見が言いにくい。辞書まで使つて調べようとするほど、根性はない??

私も佐伯育ちですから、よくわかりますし、佐伯で育つた四人の娘の父親ですから、「さもありません」と思うわけです。だけど、マイナス面は改善されねばなりません。特に5教科といわれる教科の人気の低さは問題ですね。「生徒が感動し記憶に残る授業」を先生たちと研究しめざしていきまます！



とんすけ

「バンビ」つてわかりますか？ デイズ二の映画なんです。それがとんすけというウサギが出てきます。とんすけが、生まれたばかりで上手に歩けない子鹿のバンビを見て、「歩くのへたっぴいなんだね」と素直な気持ちを口に出すと、とんすけのお母さんに「とんすけ、朝、お父さんになんて言われた？」と聞かれ「優しいことが言えないんなら、なんにも言つちやいけないうよ(と言われた)」というシーンがあるんです。

私は、このシーンが大好きです。とんすけはバンビの大親友でしかも男気のある正義感の強いキャラクターです。だからこそ、言葉が時々きついです。最近、ちくちく言葉とかフワフワ言葉とか言いますが、それも良いですが、お父さんお母さん、友だちや先生から「優しいことが言えないのなら、黙つとけ！」と頭ごなしに言われることも、良いのかも…と思うのです。だけど、それも友だち同士の絆を作っていくことが前提ですよ。ね。「言われた、された、いじめられた」となれば「誰に言われた？誰にされた？誰にいじめられた？」となりお互いの絆作れないまま、さみしい形になつてしまうようにも思います。自分も結構人を傷ついたりするので。(そういう私も)優しい言葉を…口に！怒りは…胸に！